## **HAMAMATSU**

PHOTON IS OUR BUSINESS

# フォトICダイオード



S11153-01MT

広い動作温度範囲: -40~+105°C

視感度に近い分光感度特性をもったフォトICダイオードです。チップ上には2つの受光部があり、電流アンプ回路中で2つの受光部の出力を減算し、ほぼ可視域のみに感度をもたせています。従来品に比べ広い動作温度範囲 (-40  $\sim$  +105  $^{\circ}$ C)をに対応しています。

#### ➡ 特長

- ⇒ 広い動作温度範囲: -40~+105°C
- → 視感度に近い分光感度特性
- フォトトランジスタと比較し出力電流のバラツキが小さい
- → 良好な直線性
- ⋑ 同一照度における各種色温度の光源に対しての出力変化を低減
- 鉛フリーリフロー対応品 (RoHS指令対応)

## - 用途

- 車載用照度センサ
- テレビなどの省エネ用センサ
- → 各種光量検出

## ➡ 絶対最大定格 (Ta=25 °C)

項目	記号	条件	仕様	単位
逆電圧	VR		-0.5 ~ +12	V
光電流	IL		5	mA
順電流	lF		5	mA
許容損失*1	Р		300	mW
動作温度	Topr	結露なきこと*2	-40 ~ +105	°C
保存温度	Tstg	結露なきこと*2	-40 ∼ +125	°C
はんだ付け温度	Tsol		250 (2回)* <sup>3</sup>	°C

<sup>\*1:</sup> 許容損失は、Ta=25 °C以上で3.0 mW/°Cの割合で減少します。

<sup>\*2:</sup> 高湿環境においては、製品とその周囲で温度差があると製品表面が結露しやすく、特性や信頼性に影響が及ぶことがあります。

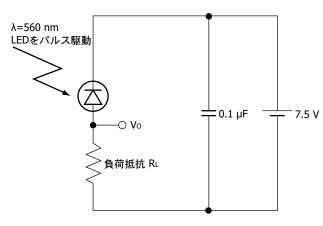
<sup>\*3:</sup> リフローはんだ付け、IPC/JEDEC J-STD-020 MSL 4、P.7参照

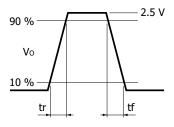
注) 絶対最大定格を一瞬でも超えると、製品の品質を損なう恐れがあります。必ず絶対最大定格の範囲内で使用してください。

## ➡ 電気的および光学的特性 (Ta=25 °C)

項目	記号	条件	Min.	Typ.	Max.	単位
感度波長範囲	λ		-	300 ~ 820	_	nm
最大感度波長	λр		-	560	-	nm
暗電流	ID	VR=5 V	-	1.0	50	nA
光電流	IL	VR=5 V, 2856 K, 100 lx	325	-	495	μA
上昇時間*4		10~90%, VR=7.5 V RL=10 kΩ, λ=560 nm	-	6.0	-	ms
下降時間*4		90~10%, VR=7.5 V RL=10 kΩ, λ=560 nm	-	2.5	-	ms

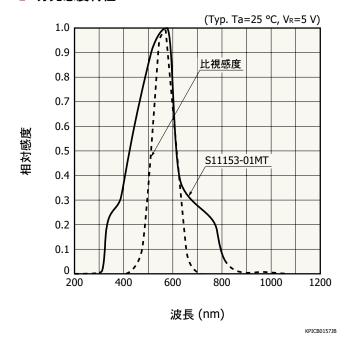
#### \*4: 上昇/下降時間測定方法



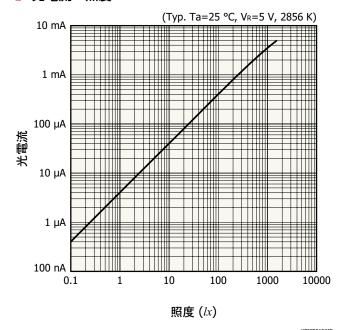


KPICC0041JA

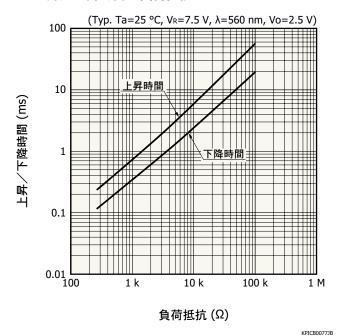
#### ➡ 分光感度特性



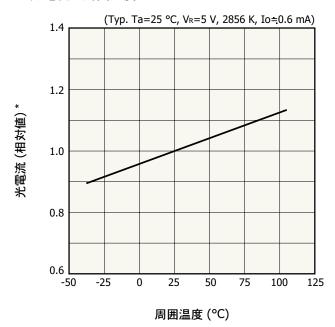
#### ➡ 光電流-照度



#### 上昇/下降時間−負荷抵抗



➡ 光電流 - 周囲温度

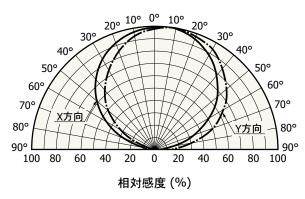


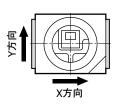
\* Ta=25 ℃時を1とする

KPICB0165JB

## 靠 指向特性

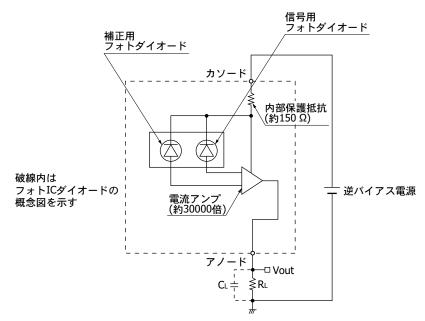
(Typ. Ta=25 ℃, タングステンランプ)





KPICB0159JA

#### - ブロック図

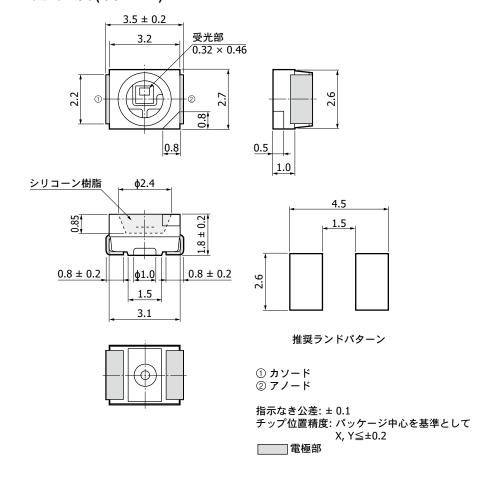


カソードに+電位が加わるようにバイアスして使用してください。高周波成分を除去したい場合は、 負荷抵抗 RLと並列にローパスフィルタ用負荷容量 CLを挿入して使用することを推奨します。

遮断周波数 
$$fc = \frac{1}{2\pi CLRL}$$

KPICC0132JA

## ┣ 外形寸法図 (単位: mm)



KPICA0087JC

#### ➡動作電圧、出力特性

図1の測定回路例における光電流 - 逆電圧特性 (光源: LED)を図2に示します。照度ごとに出力曲線を表示しています。出力曲線は、逆電圧 (立ち上がり電圧)約0.7 V (±10%)から立ち上がります。

フォトICダイオードには、過電流から保護するために150  $\Omega$  (±20%)の保護抵抗が入っています。フォトICダイオードの飽和時の逆電 E VRは、Vbe(ON)と保護抵抗Rinの電圧降下の和になります [式 (1)]。

$$V_R = Vbe(ON) + I_L \times Rin \dots (1)$$

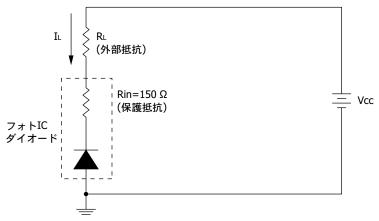
外部抵抗の電圧降下により、フォトダイオードの逆電圧 (VR)は式 (2)で表され、図2では負荷線として示されています。

$$V_R = V_{CC} - I_L \times R_L \dots (2)$$

図2において、出力曲線と負荷線の交点が飽和域であり、この点から検出可能な最大光量を指定することができます。電源電圧 (Vcc)、 負荷抵抗 (RL)により最大光量が決まりますので、使用条件に合わせて変更してください。

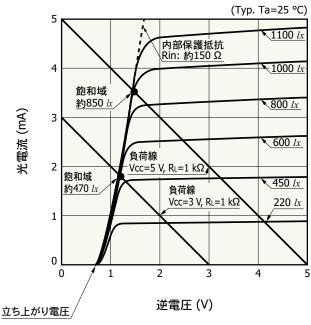
注) Vbe(ON)は約-2 mV/°C、保護抵抗は約0.1%/°Cの温度特性をもっています。

#### [図1] 測定回路例



KPICC0128J

#### [図2] 光電流-逆電圧



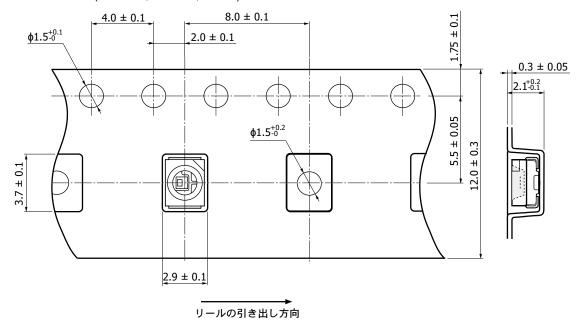
KPICB0160JC

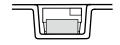
## 🏲 リール梱包仕様

#### ■ リール (JEITA ET-7200準拠)

外径	ハブ径	テープ幅	材質	静電気特性
ф180 mm	ф60 mm	12 mm	PS	带電防止処理

## ■エンボステープ (単位: mm, 材質: PS, 導電性)





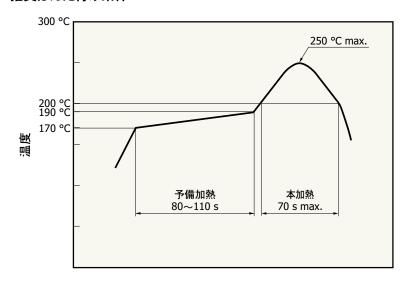
KPICC0376JA

## ■梱包数量 1000個/リール

#### ■梱包形態

リールと乾燥剤を防湿梱包 (脱気密封)

#### **→** 推奨はんだ付け条件



時間

KPICB0173JA

- ・本製品は、鉛フリーはんだ付けに対応しています。梱包開封後は、温度 30 °C 以下、湿度 60%以下の環境で保管して、72時間以内に はんだ付けをしてください。
- ・使用する基板・リフロー炉によって、リフローはんだ付け時に製品が受ける影響が異なります。リフローはんだ条件の設定時には、 あらかじめ実験を行って、製品に問題が発生しないことを確認してください。

#### **對** 関連情報

www.hamamatsu.com/sp/ssd/doc\_ja.html

- ■注意事項
- ・製品に関する注意事項とお願い
- ・表面実装型製品/使用上の注意

本資料の記載内容は、令和4年12月現在のものです。

製品の仕様は、改良などのため予告なく変更することがあります。本資料は正確を期するため慎重に作成されたものですが、まれに誤記などによる誤りがある場合があります。本製品を使用する際には、必ず納入仕様書をご用命の上、最新の仕様をご確認ください。

本製品の保証は、納入後1年以内に瑕疵が発見され、かつ弊社に通知された場合、本製品の修理または代品の納入を限度とします。ただし、保証期間内であっても、 天災および不適切な使用に起因する損害については、弊社はその責を負いません。

本資料の記載内容について、弊社の許諾なしに転載または複製することを禁じます。

## 浜松ホトニクス株式会社

#### www.hamamatsu.com

仙台営業所	〒980-0021	仙台市青葉区中央3-2-1 (青葉通プラザ11階)	TEL (022) 267-0121 FAX (022) 267-0135
筑波営業所	〒305-0817	つくば市研究学園5-12-10 (研究学園スクウェアビル7階)	TEL (029) 848-5080 FAX (029) 855-1135
東京営業所	〒100-0004	東京都千代田区大手町2-6-4 (常盤橋タワー11階)	TEL (03) 6757-4994 FAX (03) 6757-4997
中部営業所	〒430-8587	浜松市中区砂山町325-6 (日本生命浜松駅前ビル)	TEL (053) 459-1112 FAX (053) 459-1114
大阪営業所	〒541-0052	大阪市中央区安土町2-3-13 (大阪国際ビル10階)	TEL (06) 6271-0441 FAX (06) 6271-0450
西日本営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東1-13-6 (いちご博多イーストビル5階)	TEL (092) 482-0390 FAX (092) 482-0550